



とんけし

学校の教育目標

- 思いやりのある子
- 深く考える子
- からだを鍛える子

富岸小学校 学校だより No.7 令和5年10月30日

← ホームページ http://www.noboribetsu.ed.jp/~tn_info/

「つながる」ということ ～つながり&ウェルビーイングが生み出すもの

校長 小野島 晶

先日は、学習発表会にご来校いただき、ありがとうございました。皆様には、どのように伝わったでしょうか。私は、子供一人一人の頑張り、そして学級・学年で創り上げた素晴らしい発表ばかりだったなと感じました。学期末までの残り2か月、この取組を生かし、一層充実した教育活動となるよう努めてまいります。

さて、学習発表会の取組にも通じますが、改めて“つながる”という意味を最近よく考えています。発表会で言えば、一人一人がつながっていたから、一つの演目を完成させることができたわけです。

コロナの状況下で、私たちは人とのつながりの大切さを実感したと言われます。私もその一人ですが、一方で“直接つながらないこともできる”と感じた自分もいます。

これは学校にとって大変危ういことです。学校の教育活動は、“つながり・直接体験”が基本のものばかり。ですから、コロナ流行時は、多くの活動を従来どおりに行うことができませんでした。ソーシャルディスタンスと相まって、人との距離感が生まれ、何となく理解し合うことが難しくなったように感じます。

発達途中の子供たちには、さらに大きく影響したはずで、校内でも、“なぜそんなことで？”という些細なトラブルが日々起きます。自己表現・相手を許せる許容範囲のどちらも十分でないと感じることが多くあります。

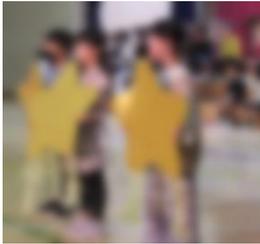
A Iの普及や非接触・非対面という生活様式がどんなに進んでも、学校はこれまで行ってきた人との関わりや直接体験を一層大切にすること、併せて子供も大人も全ての人のウェルビーイング（心身ともによりよい状態）を高めていくことがとても重要だと考えています。無機質で味気なく表面的なつながりではない、

人の温もり・協力して成し遂げることのよさ

を実感できる学校にしたい、と強く念じています。と同時に、そうした取組を着実にやっていかねば、と心を新たにしています。（関わり合う・認め合う・励まし合う・SOSを出せる…）

これらは、子供たちが社会に出てからの心の基盤・根っこになるものであり、それがあからどんな立場の他者も受け入れ、優しく接し思いやることができます。“人は一人で生きられない”“人は誰しも弱さがある”だから“人は頼り、頼られる”。そうした支え合いが当たり前前の学校・社会を実現したい。心からそう思っています。

学習発表会



10月14日(土)、学習発表会を行いました。昨年に引き続き、各学年入れ替えでの発表でしたが、多くの保護者の皆様に来校、

参観いただきましてありがとうございました。新型コロナウイルス感染症やインフルエンザなどの感染症感染防止のための取組を行いながらも、今年も子供たちの頑張りを保護者の皆様へお伝え出来たことを嬉しく思っています。

子供たちも一生懸命に練習に取り組み、歌に器楽、劇と、どれほどの学年もたいへん素晴らしい発表でした。努力を続け、その成果を十分に発揮できていました。頑張った子供たちを大いに褒めてあげたいと思います。

学級という集団で、一つのことを成し遂げるためには、子供一人一人が集団の中での自分の位置(立場)を理解し、自分の役割(責任)をしっかりと果たすことが大切です。集団の中での自分の役割を果たすことで、子供たちは達成感を感じ、自己肯定感が高まり、健全に育つと言われています。今後も子供たちが健やかに成長するように、取り組んでまいります。



キウシト湿原学習



17日(火)、あいにくの雨模様でしたが、3年生がキウシト湿原へ行き、学習をしてきました。

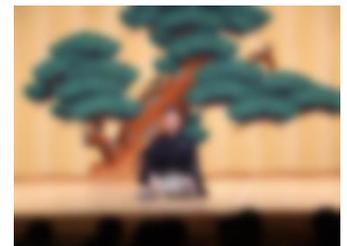
例年、富岸小学校では、3年生が訪問しています。「キウシト湿原」は、8年前に若山町に開園した公園で、常駐のスタッフの方に湿原の説明を聞くこともできます。身近に豊かな自然について学べる場所があるということは、富岸小学校の子供にとってとても恵まれている環境だと思えます。



狂言鑑賞

17日(火)、登別市教育委員会の主催で市内の6年生が、狂言を鑑賞しました。公演されたのは「一般社団法人 三宅狂言会」の方々に、「盆山(ぼんさん)」、「葺(くさびら)」を演じられました。

狂言を直接間近で見るとは、なかなかあることではありません。子供たちにとって、たいへん貴重な体験になった時間でした。



11月行事 ※以下は現在の予定です。国や道の動向によっては変更となる可能性があります。

- 1日(水) 明日中等教育学校受検者説明会
- 2日(木) 6年1組市教研にて外国語授業公開
6年1組のみ弁当持参5時間授業
- 3日(金) 文化の日
- 6日(月) 全校朝会 児童活動日
- 9日(木) 6年生緑陽中学校体験入学
- 10日(金) 三校一声 クラブ
- 17日(金) 公開研究会
※詳細は、さくら連絡網でお知らせしていますのでご確認ください。
- 20日(月) 特別支援学級授業参観日
- 23日(木) 勤労感謝の日
- 24日(金) 高学年授業参観日
- 25日(土) 富岸小まつり

- 27日(月) 児童活動日
特別支援学級弁当の日
- 28日(火) 低学年授業参観日
- 29日(水) 鬼っ子算数教室

※インフルエンザの感染が拡大しています。市内でも学級閉鎖等が増えてきていますので、ご家庭でも感染症(コロナ・インフルエンザ)の感染防止の取組をお願いいたします。